



Vol. 534 平成31年4月

NEWS



NPO 法人 横浜発明振興会

今月の行事

第605回 ハマ発明教室

と き 平成31年4月14日(日)

PM 1:00~4:30

ところ なか区民活動センター研修室

横浜市中区日本大通 35 中区役所別館

1. 第46回ハマ発明教室発表作品展示コンクール

作品発表、表彰及び講評

・モニター制度について 提案、意見交換

2. おしらせ、その他

5月のハマ発明教室 予告

と き 令和元年5月12日(日)

PM 1:00~4:30

ところ なか区民活動センター研修室

横浜市中区日本大通 35 中区役所別館

1. 作品発表とディスカッション

2. 発明研究会 テーマ 未定

3. おしらせ、その他

頑張っている発明家のご紹介

横浜市在住の個人発明家 S H 氏(株式会社イーリス代表取締役社長)。今年で 90 歳、新潟県の下村工業へ足繁く通われて試作も無償で作っていただき、商品化にも結び付けられた商品は、紐結束用具 ” 巻エモン ” 販売実績 600 万個とのお話でした。

現在は魚の形で樹脂製 ” ひもくりん ” としても販売しています。意匠登録もされています。次に、 ” フラワーリング ” お花がレジ袋でゴミ箱に!! ですが鎌倉市から防災時の用途(簡易トイレ用)として 300 万個のお話もいただいているとの事でした。

3 月の教室での発表作品は、 ” 朝ドラ ” まんぷく ” カップヌードル(あらゆるサイズに対応可能)。

お湯投入後の蓋押さえ具(カップ麺フタの仮閉じ固定具) 形状は人の両腕を模したアームの先端に、カップ縁に引っ掛ける爪が付いているプラ板状ものです。

投票結果 22 票(全投票数 62 票)でトップ賞も獲得されました。

最近では、可変自動容量カップ(佳作)、ユーモアクリップ(次点)、N0 ピンチハンガー(トップ賞)と連発し、頑張っておられます!!

100 円パクリ



○4月のハマ発明教室のご案内

第一部 年間コンクール作品発表

第二部 発明研究会

今月は、弁理士によります発明相談ができます。

第604回ハマ発明教室(日曜発明教室)報告

なか区民活動センター研修室

横浜市中区日本大通 35 中区役所別館

3月10日に開催しました。

出席者 29 名

○第一部 ハマ発明教室作品発表

作 品 名 発 表 者

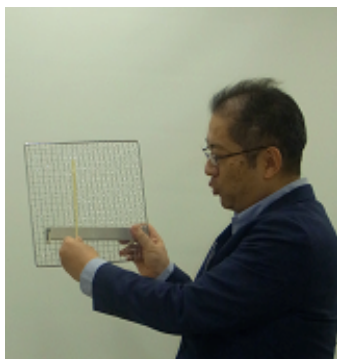
- ①全合格絵馬(全五角絵馬) 桑井 旭 氏
- ②BBQ 食材の落下防止保護具 木村 壮太 氏
- ③白杖ボイス HV 金城 寿雄 氏
- ④湿布薬の張付補助器具 大庭 實 氏

○投票の結果、

次の方に賞が決まりました。

『最優秀賞』9 票

- ②BBQ 食材の落下防止保護具 木村 壮太 氏



『奨励賞』

- ①全合格絵馬(全五角絵馬) 桑井 旭 氏
- ③白杖ボイス HV 金城 寿雄 氏
- ④湿布薬の張付補助器具 大庭 實 氏

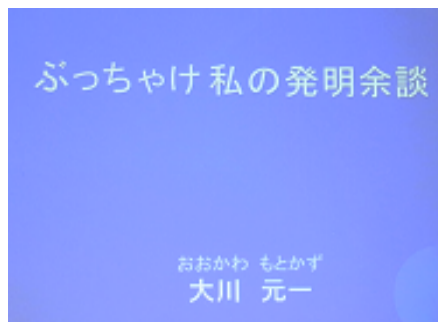


○ 第二部 発明研究会

「発明よろず情報交換会」

- ① NHK 朝ドラ「まんぷく」と特許 桑井旭氏
日清食品の即席麺カップヌードルは特許だけでなく商標も取得して 60 周年となる。世界初のインスタントラーメンではあるが、その発明は安藤百福氏ではないとの記事が FLASH に掲載された。安藤氏が出願する一か月前、「味付乾麺の製法」で台湾出身者が特許出願し、安藤氏の「即席ラーメンの製造法」はその後であった。そこで、前者の特許が認められる直前に日清が前者の特許申請を高額で買い取った。この記事を見て特許は重要である実感された。
- ② 発明よろず情報交換会カード 加藤吉郎氏
会議の議題、要望などのアンケート調査実施
- ③ 特許調査支援の情報収集 小林芳人氏
既存特許調査などに関するアンケート調査実施
- ④ 「ぶっちゃけ発明余談」

大川元一氏



今日まで音響、ケーブルテレビジョンシステム、ニューメディア、デジカメといった技術分野を経験された。専門のデジカメの開発やその国際標準化では、国内外で活躍されていたことがよく分かった。また、当会で発表された発明作品についてもその後の進展や判断などについての話があり、談義した。

音響関係では多くの特許出願をされているが、音声処理を行う万能フィルターやレバーで方向入力が行えるジョイスティックなどの発明は社内で不評に終わり残念がられていた。一方、レコードの再生歪の除去法はレコードの溝加工とレコード針の形状の違いを補正する計算モデルを見い出され、再生時の歪を減少させるのに成功。そして、東芝 EMI で採用されて現在も使用されている。また、0 社から依頼されたオールホーンスピーカーシステムは究極のスピーカーを目指され、スピーカー入口の円形から出口の長方形の形状空間を通過する音波が乱れないように解析して設計に反映され、国内外で高い評価を得て 1991 年、仏の Hi-Fi プロの選定によりジョセフ・レオン賞を受賞された。

視覚細胞の数は聴覚細胞の数の 100 倍以上あり、視覚は敏感である。たとえば百聞は一見に如かずで、以後音響部門からカメラ（デジカメ）部門に軸足を変えられた。デジカメではデジタル化されたテキスト、画像、音声データの規則性を判別するためのフォーマットが不可欠。そのフォーマットのファイル規格 Exif、DCF は日本発である。その世界標準化のために現在でも国内外で活躍されている。

最後に当会で発表された作品についての話があり、それらの作品の進展や判断など以下のものであった。①異種プラスチックの接着名札は景品で使えないか、②LED ライト調光コントローラは類似の市販品があるが低価格で供給できる、③遊星歯車機構のアイデアは各種動力機械に応用できないか考えていくとのこと。大いに期待したいです。

○第 77 回全日本学生児童発明くふう展

各都道府県の発明協会等より 756 件の推薦があり、審査委員会で審査の結果、恩賜記念賞以下各賞が決定いたしました。

入賞作品数

恩賜記念賞 避難用縄バシゴ「斜楽」

東京都 小 5 道脇 愛羽

内閣総理大臣賞 1 モーター全方位走行システム

北海道 中 1 松岡 陽

文部科学大臣賞 クルッ! と回転分別回収

秋田 小 3 藤原 光哉

経済産業大臣賞 模型自動車へのワイヤレス
電力伝送 福岡県 高 2 高田 稜
特許庁長官賞 スピニング・アンブレラ
東京都 小 5 工藤 貴博

WIPO 賞 車いす用逆進防止装置

北海道 中 3 阿部 将大

発明協会会長賞 N 進法を利用したコロコロ時計
兵庫県 小 6 影山 果星

発明協会会長賞 どんどんすすめ! ミミズくん
山口県 小 6 末光 洋仁

発明協会会長賞 車椅子がはまらない踏切
安全システム 群馬県 高 2 和知 亮太郎

日本弁理士会会長賞 ビーダマプレーヤー
千葉県 中 1 中澤 里菜

NHK 会長賞 浸水「ヒナン」お知らせブザー
愛知県 中 1 荒 智月

毎日新聞賞 点字テープ作成盤

宮城県 小 5 金川 玲央

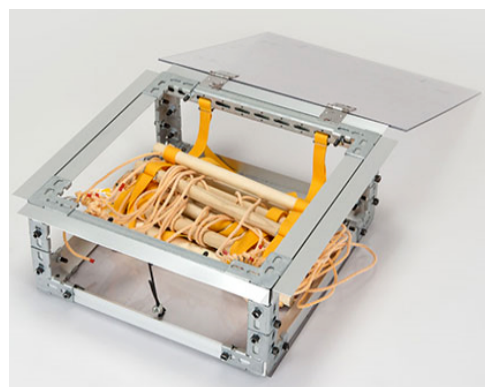
毎日小学生新聞賞 ほっとするライトスタンド
静岡県 小 4 坂田 奈々子

科学技術館賞 カーテンどこでもとめらレール
& バッチとタッセル 富山県 小 4 中条 玲、
小 1 中条 綾

恩賜記念賞

○避難用縄バシゴ「斜楽」

ニュースに映る集中豪雨の被害の様子を見て「災害が起こったら高い所だと縄バシゴで避難するけど、手の力が弱いと縄バシゴを降りるのは難しそう」と母。それを聞いて「お年寄りや子供でも安心して安全に避難できる縄バシゴを作れないか?」と考えました。



○クルッ！と回転分別回収
ペットボトルとアルミ缶を
自動的に分別します。

特徴は、ペットボトル
の形状を利用して、

難しい電気や特殊な機械

などの動力を使わずに分別することができる
点です。工夫したところは、ペットボトル受け
です。



○車いす用逆進防止装置

車いすに体験試乗した
時、スロープが大変な

障害になることがわか
りました。そこで、

出来るだけ簡単な仕組
みで逆進防止ができな

いか工夫してみました。大型の逆進防止歯車を直
接車輪に圧着させる方法が一番簡単な構造にな
りそうだったので、廃アルミを溶かしてリサイク
ルしたアルミ材からフライス加工で作りました。



○スピニング・アンブレラ

持ち手を押すだけで
傘が回転し傘布で包

んで、磁石で好きな
位置に留めることが

できる傘を作りました。

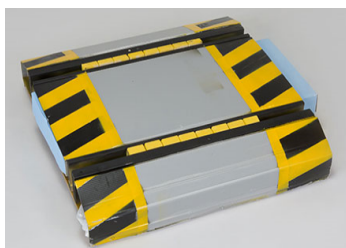


○車椅子がはまらない踏切安全システム

この装置により車椅子やベビーカーの車輪が
線路の隙間にはまら

ないようになり列車
通過時にはばねによ

り装置が沈み込む構
造になっています。



○カーテンどこでもとめらレール&パチッ
とタッセル この作品は、カーテンの
ランナーをどこでも任意の所にとめら
れて、風で勝手に開いたり閉じたりしま
せん



○浸水「ヒナン」お知らせブザー

豪雨に見舞われても、
より早く安全に避難が
できるようにこの作品
を作りました。

まず3cm浸水すると

その時刻で時計が止

まり、更に水位が上

ると設定した水位でブザーが鳴り、屋内にあ
る受信機へ電波が送られ、警告音と

「ヒナン」の表示が出るようになっています。



※特別賞につきましては後日、発明協会のホ
ームページにて動画でご覧いただけます。

○事務局だより

今月は恒例の発明教室発表作品展示コ
ンクールを開催します。前年度の最優秀
作品が選ばれます。どうぞ奮ってご参加
ください。

・事務局担当

曜 日	担当者	曜 日	担当者
月	()	木	()
火	山岸 隆	金	()
水	石井 栄	土	小峰 一男

来訪の時は、電話にて駐在確認をお願いします。
F A Xまたはメールも ご利用ください。

事務所 TEL/FAX: 045-664-9070